

平成26年6月25日

請 願 撤 回 申 出 一 覧 表

| 受理 番号 | 請 願 の 要 旨 | 請 願 者 住 所 氏 名 | 紹 介 議 員 | 受 理 年月日 | 付 託 委員会 | 撤回申出 年月日 |
|----------|--|--|------------------|------------|------------|-------------|
| 164 | 福島原発震災は未だ進行中であるという実態を当事県として厳しく捉え、真の事故収束に全力を挙げて取り組む体制を県として国とIAEAと東京電力に対して強く求めることについて | 福島市野田町6-12-21 フクシマ・アクション・プロジェクト 共同代表 小淵 真理 外1名 | 古市 三久 石原 信市郎 | 平25.6.18 | 企画環境 | 平26.6.17 |
| 169 | 市町村が実施する除染事業についても国直轄地区と同等の対応を国に求める意見書の提出について | 福島市五月町2-5 一番丁ビル 東日本大震災・原発事故被害の救援・復興めざす福島県共同センター 代表 齋藤 富春 | 古市 三久 宮本 しづえ | 平25.6.18 | 企画環境 | 平26.6.17 |
| 170 | 「放射性物質汚染対処特措法」によって市町村が中心となって除染を実施するとされた地域も国の責任で急いで除染を行えるよう除染マニュアルにとらわれず市町村の判断に基づく除染も国の交付金対象とすることを求める意見書の提出について | 福島市舟場町3-26 青年会館内 東日本大震災・原発事故被害の救援・復興めざす福島県共同センター・子どもチーム 代表 井上 裕子 | 古市 三久 宮本 しづえ | 平25.6.18 | 企画環境 | 平26.6.17 |
| 171 | 高速道路無料化の対象を全県民に拡大することを求める意見書の提出について | 福島市舟場町3-26 青年会館内 東日本大震災・原発事故被害の救援・復興めざす福島県共同センター・子どもチーム 代表 井上 裕子 | 古市 三久 宮本 しづえ | 平25.6.18 | 企画環境 | 平26.6.17 |
| 172 | 政府に「いますぐ原発ゼロ」の実現を求める意見書の提出について | 福島市五月町2-5 一番丁ビル 東日本大震災・原発事故被害の救援・復興めざす福島県共同センター 代表 齋藤 富春 | 古市 三久 宮本 しづえ | 平25.6.18 | 企画環境 | 平26.6.17 |
| 173 | 政府が行った「原発事故収束宣言」の撤回を求める意見書の提出について | 福島市渡利字中江町62-6 原発なくせ 原発事故による損害の完全賠償をさせる福島県北の会 代表 菅野 偉男 | 石原 信市郎 宮本 しづえ | 平25.6.18 | 企画環境 | 平26.6.17 |

| 受理番号 | 請 願 の 要 旨 | 請 願 者 住 所 氏 名 | 紹 介 議 員 | 受 理 年 月 日 | 付 託 委 員 会 | 撤 回 申 出 年 月 日 |
|------|--|--|------------------|-----------|-----------|---------------|
| 177 | 「社会保障改革推進法」の廃止と社会保障の充実を求める意見書の提出について | 福島市渡利字番匠町15-2 福島県社会保障推進協議会 代表委員 相澤 與一 | 石原 信市郎 宮本 しづえ | 平25.6.18 | 福祉公安 | 平26.6.17 |
| 178 | 福島の子どものたちのいのち・健康・権利を守り、一日も早く安心して子どもを産み育てられる環境を取り戻すために、国の責任で恒久的に18歳以下の子どもの医療費を無料にする制度をつくることを求める意見書の提出について | 福島市舟場町3-26 青年会館内 東日本大震災・原発事故被害の救援・復興めざす福島県共同センター・子どもチーム 代表 井上 裕子 | 古市 三久 宮本 しづえ | 平25.6.18 | 福祉公安 | 平26.6.17 |
| 179 | 福島原発事故により放出された放射性物質から福島県民の健康を守るため福島県民全員への自己負担なしのがん検診・定期健診制度の実施を求める意見書の提出について | 福島市御山字中屋敷96 福島県保険医協会 理事長 酒井 学 | 宮本 しづえ | 平25.6.18 | 福祉公安 | 平26.6.17 |
| 180 | 福島原発事故により放出された放射性物質から福島県民の健康を守るため福島県民全員への「患者窓口負担なし(ゼロ割)」の医療受診制度の実施を求める意見書の提出について | 福島市御山字中屋敷96 福島県保険医協会 理事長 酒井 学 | 宮本 しづえ | 平25.6.18 | 福祉公安 | 平26.6.17 |
| 191 | 国家的な非常事態となっている福島第一原発の放射能汚染水問題について、国が全面的に責任を持ち危機打開することを求める意見書の提出について | 福島市五月町2-5 東日本大震災・原発事故被害の救援・復興めざす福島県共同センター 代表 斎藤 富春 | 神山 悦子 | 平25.9.24 | 企画環境 | 平26.6.17 |
| 192 | 自然災害に柔軟に対応した被災者支援を求める意見書の提出について | 福島市五月町2-5 東日本大震災・原発事故被害の救援・復興めざす福島県共同センター 代表 斎藤 富春 | 神山 悦子 | 平25.9.24 | 企画環境 | 平26.6.17 |

| 受理番号 | 請 願 の 要 旨 | 請 願 者 住 所 氏 名 | 紹 介 議 員 | 受 理 年 月 日 | 付 託 委 員 会 | 撤 回 申 出 年 月 日 |
|------|---|--|------------------|-----------|-----------|---------------|
| 199 | 子ども・子育て支援新制度の拙速な実施の中止を求める意見書の提出について | 福島市渡利字番匠町15-2 福島県社会保障推進協議会 代表委員 相沢 與一 | 神山 悦子 | 平25.9.24 | 福祉公安 | 平26.6.17 |
| 200 | 障がい者(児)の相談支援事業における基本相談を報酬対象に加えることや報酬単価全体の引き上げを求める意見書の提出について | 福島市飯坂町平野字小深田1-5 社会福祉法人わたり福祉会 理事長 高橋 重久 | 宮川 えみ子 古市 三久 | 平25.9.24 | 福祉公安 | 平26.6.17 |
| 224 | 公的保育制度の堅持を求める意見書の提出について | 福島市上浜町10-38 県教育会館 「ゆきとどいた教育を求める全国署名」運動 福島県実行委員長 近藤 芳文 外20, 266名 | 長谷部 淳 石原 信市郎 | 平25.12.3 | 福祉公安 | 平26.6.17 |
| 258 | 「福島県環境創造センター」交流棟の企画内容を原発事故と被災の教訓を踏まえたものにするを求めることについて | 福島市野田町6-12-21 フクシマ・アクション・プロジェクト 共同代表 小淵 真理 外1名 | 本田 仁一 | 平26.2.17 | 企画環境 | 平26.6.17 |
| 260 | 中間指針第4次追補の見直し、拡充を求める意見書の提出について | 福島市五月町2-5 一番丁ビル 東日本大震災・原発事故被害の救援・復興めざす福島県共同センター 代表 齋藤 富春 | 宮本 しづえ 石原 信市郎 | 平26.2.17 | 企画環境 | 平26.6.17 |
| 261 | 東京電力(株)から支払いを受ける賠償金への非課税を求める意見書の提出について | 福島市野田町6-7-14 STビル201 福島県商工団体連合会 会長 二宮 三樹男 | 宮本 しづえ | 平26.2.17 | 企画環境 | 平26.6.17 |

| 受理 番号 | 請 願 の 要 旨 | 請 願 者 住 所 氏 名 | 紹 介 議 員 | 受 理 年月日 | 付 託 委員会 | 撤回申出 年 月 日 |
|----------|----------------------------|--|-------------------------|------------|------------|---------------|
| 266 | ブラック企業規制法の制定を求める意見書の提出について | 福島市渡利字川岸町27-2 日本民主青年同盟福島県委員会 委員長 大橋 沙織 | 本田 朋 古市 三久 宮本 しづえ | 平26.2.17 | 商労文教 | 平26.6.17 |